

耐性歴のないウイルス学的抑制が得られている患者に対する切り替えの選択肢に関する研究^{1,2}

3剤レジメン、クラス内の切り替え

- TDFまたはABCをTAFへ
- RALをDTGへ
- DTG、EVG/cまたはRALをBICへ
- EFVをRPVへ、またはDORへ
- ATV/cまたはATV/rをブースターを用いないATVへ
(ABC/3TCと併用する場合)

2剤レジメン

- DTG/RPV
- DTG + 3TC
- PI/r + 3TC

検討された臨床試験のサンプルサイズが小さい選択肢：

- rtvを併用するDRV + DTG
- DRV/r + RPV

*VL < 50コピー/mLが> 6カ月、耐性歴なし、HBV重感染なしの場合

3剤レジメン、クラス間の切り替え

- rtvを併用するPIをINSTI（例えば、DTG、BICまたはEVG）へ変更
- rtvを併用するPIをRPVまたはDORへ変更
- NNRTIをINSTIへ変更
- rtvを併用するPIをマラビロクへ変更